

4 . 重点施策における主要事業

安心・支え合い最優先

市民の安全・安心の確保と、地域での支え合いを醸成していく取り組みを進める。

(新規)とは、新たに予算措置した事業であることを示す。

1 . 市立病院における医療の充実と赤字の圧縮

【事業名】 高額医療機器整備事業

【予算額】 391,908 千円

【目的】 患者の体の痛みや負担の少ない治療を推進するための内視鏡検査装置や鏡視下(内視鏡)手術装置等、医療機器の整備を図る。

【内容】 内視鏡検査・手術装置の購入
マルチスライスCT装置の購入
血管造影X線診断装置の購入

なお、昨年6月から地方公営企業法を完全に適用した体制をフルに活用することにより、市立病院改革プランを着実に実行し、前年度比約1億2千万円の赤字を削減する予算とする。

会計名：箕面市病院事業会計(単位：千円)

病院事業収益 7,170,758 (7,009,199)

病院事業費用 7,948,898 (7,905,756)

収支差 778,140 (896,557) 118,417千円の改善

2 . (仮称)箕面シニア大学の創設と(仮称)シニア・ナビの開設

【事業名】 (仮称)箕面シニア大学運営事業

【予算額】 2,389千円(新規)

【目的】 自主的活動の中核と成り得るパワーや知識を持つ高齢者の、仲間づくりや地域活動へのデビューを支援する。

【内容】 地域のリーダーやボランティアを養成する2コースを開講し、地域で活躍する人材を育成
歴史や自然を学ぶ3コースを開講し、高齢者の生きがいづくりを支援
何か活動を始めてみようとする市民に対し、希望や興味に沿う市内の地域活動や団体等をワンストップで紹介・案内する窓口の開設

3 . 昨年度に続く消防車両の大幅な更新

【事業名】 常備消防車両購入更新事業
非常備消防車両購入更新事業

【予算額】 常備 35,924 千円

非常備 70,858 千円

【目的】 使用期限(NOX・PM法)に伴う計画的な更新整備を行い、消防力の充実強化を図る。

【内容】 常備車両(小型水槽付き消防ポンプ自動車)1台の更新
非常備車両(消防ポンプ自動車)4台の更新

子育てがしやすく、子どもたちが健やかにのびのびと育つ環境を整える。

(新規)とは、新たに予算措置した事業であることを示す。

1. 急増する保育所待機児童への積極的対応

(1) 第二総合運動場プール跡地での認可保育所新設

【事業名】 既成市街地保育所整備事業

【予算額】 156,686 千円(新規)

【目的】 保育ニーズを満たすため、保育所の建設及び施設改修を行う。

【内容】 2011年4月に第二総合運動場50mプール跡地での開設に向け、
保育所を設置する社会福祉法人に補助
既存民間保育所(瀬川保育園)の施設改修に係る費用を補助

(2) 箕面森町「認定こども園」の新設

【事業名】 箕面森町認定こども園(保育所)施設整備費補助事業

箕面森町認定こども園(幼稚園)施設整備費補助事業

【予算額】 保育所 72,589 千円(新規)

幼稚園 117,150 千円(新規)

【目的】 箕面森町の保育ニーズを満たすため、とどろみの森学園敷地内に保育所・幼稚園の一体型施設「認定こども園」を新設し、0歳から15歳までの一体的な保育・教育体制を整備する。

【内容】 2011年4月に開設に向け、認定こども園を設置する社会福祉法人に対し整備費を補助

(3) 公立幼稚園で簡易保育を実施

【事業名】 簡易保育施設施策充実事業

【予算額】 103,120 千円

【目的】 待機児童の解消を図るため、乳幼児の保育の充実を図る。

【内容】 市立とよかわみなみ幼稚園において、民間主体に場所を提供し、3歳児を対象とした簡易保育を実施
3歳未満児については、市内6カ所、市外1カ所の簡易保育所へ委託

2. 大阪府内全33市で初めて、幼・小・中の耐震化率100%を達成

(1) 幼・小・中学校の耐震化、トイレの美装化等の推進

- 【事業名】 耐震補強事業（小学校）
耐震補強事業（中学校）
施設大規模改修事業（幼稚園）
施設大規模改修事業（小学校）
施設大規模改修事業（中学校）
- 【予算額】 耐震補強（小学校） 前年度からの繰越額 48,983 千円
耐震補強（中学校） 前年度からの繰越額 2,136 千円
施設大規模改修（幼稚園）前年度からの繰越額 5,307 千円
施設大規模改修（小学校）前年度からの繰越額 3,163,636 千円
施設大規模改修（中学校）前年度からの繰越額 1,999,164 千円
- 【目的】 子どもたちの安全・安心と教育環境の向上を目的に実施する。
- 【内容】 学校園施設の耐震化（幼稚園3園、小学校6校、中学校3校）
トイレの美装化（小学校11校、中学校6校）
太陽光発電設備の設置（小学校11校、中学校6校）

(2) 保育所の耐震化の推進

- 【事業名】 施設耐震補強事業（保育所）
- 【予算額】 8,425 千円（新規）
- 【目的】 子どもたちや保護者の安全と安心を実現するため実施する。
- 【内容】 箕面保育所の耐震化工事及び萱野保育所の耐震診断調査

3. 2011年4月、彩都に小中一貫校を開校

- 【事業名】 彩都地区小中一貫校整備事業
彩都地区小中一貫校整備事業（継続費）
彩都地区小中一貫校開校準備事業
都市再生機構立替施行に係る償還事業（小学校）
都市再生機構立替施行に係る償還事業（中学校）
- 【予算額】 小中一貫校整備 1,948,780 千円
小中一貫校整備(継続費) 7,659 千円
開校準備 1,561 千円（新規）
立替施行償還（小学校）120,333 千円（新規）
立替施行償還（中学校）19,171 千円（新規）
- 【目的】 平成23年（2011年）4月に開校するため準備を進める。
- 【内容】 学校用地の取得
備品・教材等の購入

4. 校庭・園庭の芝生化のさらなる推進

- 【事業名】 保育所緑化推進事業
幼稚園緑化推進事業
学校緑化推進事業
- 【予算額】 保育所 1,500 千円（新規）
幼稚園 1,642 千円
学校 3,664 千円
- 【目的】 子どもの体力向上を目的に、経費を大きく抑えた独自のポット苗方式によりグラウンドの芝生化を図る。
- 【内容】 桜ヶ丘保育所の園庭芝生化
ひがし幼稚園の園庭芝生化
小学校3校の校庭芝生化

5. 「(仮称)箕面・世界子どもの本アカデミー賞」の創設

- 【事業名】 箕面・世界子どもの本アカデミー賞選定事業
- 【予算額】 64 千円（新規）
- 【目的】 子どもの活字離れを防ぎ、読書意欲を高める。
- 【内容】 市内全校の子どもたちが本や主人公を選んで表彰する「(仮称)箕面・世界子どもの本アカデミー賞」を創設
文部科学省や財団法人文字・活字文化推進機構などの協力を得て、全国的な催しへと発信

豊かな緑を守り、便利で住みやすく、元気で活力ある箕面をめざして、まちづくりを進める。

(新規)とは、新たに予算措置した事業であることを示す。

1. 山なみ景観保全策の強化

【事業名】 都市景観形成事業

【予算額】 1,985 千円

【目的】 山なみ景観を守るため、東西7キロメートルにわたる山すそ部を新たに「山すそ景観保全地区」に指定し、さらなる山なみ景観の保全策を進める。

【内容】 山すそ景観保全地区を景観法に基づく景観計画に位置づける。
景観計画の変更と条例の改正による「基準や手続き等の追加」を周知啓発

2. まちなかのみどりの支援

(1) まちなかのみどりの支援

【事業名】 まちなかのみどり支援事業

【予算額】 5,659 千円(新規)

【目的】 住宅地のシンボルツリーや生け垣緑化など、市民の方々が身近な緑を守り、育て、活かすための支援制度を創設し、みどり豊かな箕面のまちづくりを進める。

【内容】 市街地部の民有空間のみどりを守り育てる取り組みへの助成
(保護樹林・樹木管理助成、生け垣・花壇・壁面緑化設置助成、みどりの創出・活用を促進するモデル的な取り組みやみどりを介し市民がつながるソフト活動への支援等)

(2) みどり支援基金の創設

【事業名】 みどり支援基金積立事業

【予算額】 792,298 千円(新規)

【目的】 まちなかのみどり支援制度をはじめとする、みどり政策を推進するため「みどり支援基金」を創設する。

【内容】 積立額 約7億9千万円
使途 「まちなかのみどり支援事業」(前項参照)に充当

3. 遊休農地の解消を図る「農空間保全事業」の創設

【事業名】 農空間保全事業

【予算額】 1,500 千円(新規)

【目的】 遊休農地の解消策の一つとして、農業の基盤整備などへの補助を行う。

【内容】 整備内容：農道の整備・拡幅、水路改修等
事業費負担内訳：府 50%、箕面市 25%、地元 25%

4. 市域全域を対象とした「まちの美化」の推進

【事業名】 まちの美化推進事業

【予算額】 616 千円（新規）

【目的】 「箕面市まちの美化を推進する条例」を制定し、市全域において空き缶のポイ捨て、犬のふんの放置、落書き行為等を禁止する。併せて、市民団体等が申請した地域を重点的に美化する地区（美化推進地区）に指定できる仕組みを構築し、「まちの美化」の推進を図る。

【内容】 条例制定に伴う「まちの美化」推進の啓発活動
美化推進地区の指定及び団体等による美化推進活動への支援

5. 箕面駅前、桜井駅前、北部地域の活性化促進

（1）箕面駅前周辺の活性化促進

【事業名】 箕面駅前周辺活性化事業

【予算額】 46,330 千円

【目的】 多くの観光客が訪れる玄関口「箕面駅前から箕面大滝へ続く滝道」の再整備に着手し、多くの人々が周辺の商業施設や商店街を回遊する効果的な整備を行うとともに、滝道における川床の社会実験を行い、箕面駅前周辺地域の活性化を図る。

【内容】 駅前広場等整備工事
川床の社会実験など箕面駅前周辺の賑わいの創出

（2）北部地域の活性化促進

【事業名】 北部地域活性化事業

【予算額】 254,930 千円

【目的】 地域活性化の拠点となる「（仮称）止々呂美ふるさと自然館」を旧止々呂美小中学校跡地に新設するとともに、地元ふれあい朝市や止々呂美産品の生産などと連動し、北部地域の豊かな自然を活かす地域振興策を進める。

【内容】 旧止々呂美小中学校解体工事及び「（仮称）止々呂美ふるさと自然館」新築工事

6. 北大阪急行線延伸構想の推進

（1）北大阪急行線延伸構想の推進

【事業名】 北大阪急行線延伸構想推進事業

【予算額】 6,076 千円

【目的】 駅の開設によるバス路線網の充実、大阪都心部へのアクセス機能の強化、環境負荷の軽減などを図るとともに、市域全体の総合交通体系を確立し、利便性の確保や市域全体の活性化を図る。

【内容】 事業スキーム確立に向けた国との協議
整備主体検討に係る調査
北大阪急行線延伸推進会議の開催

(2) 北大阪急行線延伸に向けた積立

【事業名】 交通施設整備基金積立事業

【予算額】 100,041 千円

【目的】 北大阪急行線延伸の事業実施時期における短期間の財政負担を平準化させる。

【内容】 基金への積立
企業等からの寄附の募集

7. 市内バス路線網再編の推進

【事業名】 市内公共交通整備事業

【予算額】 54,890 千円

【目的】 秋から新たなバス交通の実証運行を開始し、採算性と利便性を検証し、バス路線網の再編を図る。

【内容】 新たなバス交通の実証運行
路線バス事業者に対するノンステップバス導入費の補助

8. 箕面の「良さ」を広くPRする活動の推進

【事業名】 セールスプロモーション事業

【予算額】 3,010 千円（新規）

【目的】 新たに組織する実行委員会の活動等を通じ、住環境のすばらしさなど、箕面の「良さ」を市内外に広くPRすることにより、箕面の都市ブランドを向上させ、ひいては定住人口の増加を図る。

【内容】 仮称) 箕面セールスプロモーション実行委員会による、地域資源を活かした新たな特産品等の調査研究、商品開発、販売促進の実施
民間企業等とのタイアップによる、市の情報の発信